

法務研究科 カリキュラム・マップ

■法務研究科のディプロマ・ポリシー

https://www.hosei.ac.jp/hosei/daigakugaibo/rinen/hoshin/gakui_juyo/senmon/

- DP1. 基本的法律分野についての確実な知識を修得したうえで、具体的な紛争につき、的確な事実の把握に基づく事案分析と説得力ある法的推論を行い、妥当な解決を導くことができる人材
- DP2. 法的思考に基づき、自らの見解を、説得力ある形で文章として論述し、口頭にて陳述し、他者と論理的に議論を行うことができる人材
- DP3. 法律実務に関する基礎的素養を有し、法曹として職務を遂行するに当たり要求される高い職業倫理を有する人材
- DP4. 臨床教育を通じて培われる高いコミュニケーション能力と正義の実現への熱意を有し、想像力を駆使して事案の本質を洞察するとともに、人々の痛みに共感し寄り添うことができる人材
- DP5. 基礎法学あるいは隣接学問分野等の学識を通じ、幅広い教養と国際的な素養に基づき、新たな法律問題にも幅広い視野から柔軟な思考を行うことができる人材
- DP6. 先端的・展開法分野の学識を通じ、複雑な現代社会に生じる法律問題に創造的視点からの対応を行うことのできる人材

	科目名	必修区分	配当学年	単位数	ディプロマ・ポリシー						
					DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
法律基本科目群（基礎科目）	公法系	憲法Ⅰ	必修	1	2	○	○				
		憲法Ⅱ	必修	1	2	○	○				
		行政法Ⅰ	必修	2	2	○	○				
		行政法Ⅱ	必修	2	2	○	○				
	民事系	民法Ⅰ	必修	1	2	○	○				
		民法Ⅱ	必修	1	2	○	○				
		民法Ⅲ	必修	1	2	○	○				
		民法Ⅳ	必修	1	2	○	○				
		民法Ⅴ	必修	1	2	○	○				
			選択	1～	2	○	○				
		商法Ⅰ	必修	2	2	○	○				
		商法Ⅱ	必修	2	2	○	○				
		民事訴訟法Ⅰ	必修	1	2	○	○				
		民事訴訟法Ⅱ	必修	1	2	○	○				
	刑事系	刑法Ⅰ	必修	1	2	○	○				
		刑法Ⅱ	必修	1	2	○	○				
刑法Ⅲ		必修	1	2	○	○					
刑事訴訟法		必修	1	2	○	○					
法律基本科目群（応用科目）	公法系	憲法基礎演習	選択	1	2	○	○				
		憲法演習Ⅰ	必修	2	2	○	○				
		憲法演習Ⅱ	必修	2	2	○	○				
		行政法演習Ⅰ	必修	3	2	○	○				
		行政法演習Ⅱ	必修	3	2	○	○				
		公法演習	選択	2～	2	○	○				
		憲法判例演習Ⅰ	選択	3	2	○	○				
		憲法判例演習Ⅱ	選択	3	2	○	○				
	民事系	基礎ゼミA	選択	1	2	○	○				
		基礎ゼミB	選択	1	2	○	○				
		民事基礎演習	選択	1	2	○	○				
		民法演習Ⅰ	必修	2	2	○	○				
		民法演習Ⅱ	必修	2	2	○	○				
		民法演習Ⅲ	選択	2	2	○	○				
		商法演習Ⅰ	必修	3	2	○	○				
		商法演習Ⅱ	必修	3	2	○	○				
民事訴訟法演習Ⅰ		必修	2	2	○	○					
民事訴訟法演習Ⅱ		必修	2	2	○	○					
民事法演習	選択	3	2	○	○						

法務研究科 カリキュラム・マップ

■法務研究科のディプロマ・ポリシー

https://www.hosei.ac.jp/hosei/daigakugaio/rinen/hoshin/gakui_juyo/senmon/

- DP1. 基本的法律分野についての確実な知識を修得したうえで、具体的な紛争につき、的確な事実の把握に基づく事案分析と説得力ある法的推論を行い、妥当な解決を導くことができる人材
- DP2. 法的思考に基づき、自らの見解を、説得力ある形で文章として論述し、口頭にて陳述し、他者と論理的に議論を行うことができる人材
- DP3. 法律実務に関する基礎的素養を有し、法曹として職務を遂行するに当たり要求される高い職業倫理を有する人材
- DP4. 臨床教育を通じて培われる高いコミュニケーション能力と正義の実現への熱意を有し、想像力を駆使して事案の本質を洞察するとともに、人々の痛みに共感し寄り添うことができる人材
- DP5. 基礎法学あるいは隣接学問分野等の学識を通じ、幅広い教養と国際的な素養に基づき、新たな法律問題にも幅広い視野から柔軟な思考を行うことができる人材
- DP6. 先端的・展開法分野の学識を通じ、複雑な現代社会に生じる法律問題に創造的視点からの対応を行うことのできる人材

	科目名	必選区分	配当学年	単位数	ディプロマ・ポリシー						
					DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
法律基本科目群 (応用科目)	民事系	民法判例演習Ⅰ	選択	2～	1	○	○				
		民法判例演習Ⅱ	選択	2～	1	○	○				
		民事訴訟法判例演習Ⅰ	選択	3	2	○	○				
		民事訴訟法判例演習Ⅱ	選択	3	2	○	○				
	刑事系	刑法Ⅰ	必修	1	2	○	○				
		刑法Ⅱ	必修	1	2	○	○				
		刑法Ⅲ	必修	1	2	○	○				
		刑事基礎演習Ⅰ	選択	1	2	○	○				
		刑事訴訟法基礎演習	選択	1	2	○	○				
		刑法演習Ⅰ	必修	2	2	○	○				
		刑法演習Ⅱ	必修	2	2	○	○				
		刑事訴訟法演習Ⅰ	必修	2	2	○	○				
		刑事訴訟法演習Ⅱ	必修	2	2	○	○				
		刑事法演習	選択	3	2	○	○				
		刑法判例演習Ⅰ	選択	3	2	○	○				
		刑法判例演習Ⅱ	選択	3	2	○	○				
刑事訴訟法判例演習Ⅰ	選択	3	2	○	○						
刑事訴訟法判例演習Ⅱ	選択	3	2	○	○						
実務基礎科目群	専門的 技能教育	民事訴訟実務の基礎	必修	3	2	○	○	○			
		刑事訴訟実務の基礎	必修	3	2	○	○	○			
		法曹倫理	必修	3	2			○			
		ローヤリング(面接交渉)	選択 必修	2～	2			○	○		
		クリニック1	選択 必修	2～	2			○	○		
		クリニック2		2～	2			○	○		
		クリニック3		2～	2			○	○		
		クリニック4		2～	2			○	○		
		エクスターンシップ	選択 必修	3 2～	2 2			○ ○	○ ○		
		英文契約文書作成	選択 必修	2～	2			○		○	
		法情報調査	必修	1,2	1	○	○	○			
		法律文書作成	選択 必修	3	2	○	○	○			
		刑事事実認定の基礎	選択	2～	2	○	○	○			
		要件事実演習	選択	2～	2	○	○	○			
		現代法曹論	選択 必修	1～	1						○
		企業法務入門	選択 必修	2～	1						○

法務研究科 カリキュラム・マップ

■法務研究科のディプロマ・ポリシー

https://www.hosei.ac.jp/hosei/daigakugaio/rinen/hoshin/gakui_juyo/senmon/

- DP1. 基本的法律分野についての確実な知識を修得したうえで、具体的な紛争につき、的確な事実の把握に基づく事案分析と説得力ある法的推論を行い、妥当な解決を導くことができる人材
- DP2. 法的思考に基づき、自らの見解を、説得力ある形で文章として論述し、口頭にて陳述し、他者と論理的に議論を行うことができる人材
- DP3. 法律実務に関する基礎的素養を有し、法曹として職務を遂行するに当たり要求される高い職業倫理を有する人材
- DP4. 臨床教育を通じて培われる高いコミュニケーション能力と正義の実現への熱意を有し、想像力を駆使して事案の本質を洞察するとともに、人々の痛みに共感し寄り添うことができる人材
- DP5. 基礎法学あるいは隣接学問分野等の学識を通じ、幅広い教養と国際的な素養に基づき、新たな法律問題にも幅広い視野から柔軟な思考を行うことができる人材
- DP6. 先端的・展開法分野の学識を通じ、複雑な現代社会に生じる法律問題に創造的視点からの対応を行うことのできる人材

	科目名	必選区分	配当学年	単位数	ディプロマ・ポリシー					
					DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
隣接科目群・基礎	英米法	選択	1～	2					○	
	法哲学	選択	1～	2					○	
	ドイツ法	選択	1～	2					○	
	法と経済学	選択	1～	2					○	
	法制史	選択	1～	2					○	
	立法学	選択	1～	2					○	
	行政学	選択	1～	2					○	
	アメリカ政治論	選択	1～	2					○	
	政治理論	選択	1～	2					○	
展開	現代的契約関係法	選択	2～	2						○
	債権回収法	選択	2～	2						○
	現代家族の法と手続	選択	2～	2						○
	労働法Ⅰ	選択	2～	2						○
	労働法Ⅱ	選択	2～	2						○
	労働法演習	選択	3	2						○
	刑事政策	選択	2～	2						○
	経済法Ⅰ	選択	2～	2						○
	経済法Ⅱ	選択	2～	2						○
	民事執行・保全法	選択	2～	2						○
	経済法演習	選択	3	2						○
	少年法	選択	2～	2						○
	展開・先端科目群	税法	選択	2～	2					
地方自治法		選択	2～	2						○
知的財産法Ⅰ		選択	2～	2						○
知的財産法Ⅱ		選択	2～	2						○
消費者法		選択	2～	2						○
環境法Ⅰ		選択	2～	2						○
環境法Ⅱ		選択	2～	2						○
企業結合法Ⅰ		選択	2～	2						○
企業結合法Ⅱ		選択	2～	2						○
現代人権論		選択	2～	2						○
社会保障法		選択	2～	2						○
金融商品取引法Ⅰ		選択	2～	2						○
金融商品取引法Ⅱ		選択	2～	2						○
倒産法Ⅰ		選択	2～	2						○
倒産法Ⅱ		選択	2～	2						○
倒産法演習	選択	3	2						○	

法務研究科 カリキュラム・マップ

■法務研究科のディプロマ・ポリシー

https://www.hosei.ac.jp/hosei/daigakugaibo/rinen/hoshin/gakui_juyo/senmon/

- DP1. 基本的法律分野についての確実な知識を修得したうえで、具体的な紛争につき、的確な事実の把握に基づく事案分析と説得力ある法的推論を行い、妥当な解決を導くことができる人材
- DP2. 法的思考に基づき、自らの見解を、説得力ある形で文章として論述し、口頭にて陳述し、他者と論理的に議論を行うことができる人材
- DP3. 法律実務に関する基礎的素養を有し、法曹として職務を遂行するに当たり要求される高い職業倫理を有する人材
- DP4. 臨床教育を通じて培われる高いコミュニケーション能力と正義の実現への熱意を有し、想像力を駆使して事案の本質を洞察するとともに、人々の痛みに共感し寄り添うことができる人材
- DP5. 基礎法学あるいは隣接学問分野等の学識を通じ、幅広い教養と国際的な素養に基づき、新たな法律問題にも幅広い視野から柔軟な思考を行うことができる人材
- DP6. 先端的・展開法分野の学識を通じ、複雑な現代社会に生じる法律問題に創造的視点からの対応を行うことのできる人材

	科目名	必選区分	配当学年	単位数	ディプロマ・ポリシー					
					DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
	医事法	選択	2～	2					○	○
展開・先端科目群	金融取引法	選択	2～	2						○
	信託法	選択	2～	2						○
	企業取引法Ⅰ	選択	2～	2						○
	企業取引法Ⅱ	選択	2～	2						○
	国際刑事法	選択	2～	2					○	○
	経済刑法	選択	2～	2					○	○
	国際関係法(公法系分野)Ⅰ	選択	2～	2					○	○
	国際関係法(公法系分野)Ⅱ	選択	2～	2					○	○
	国際関係法(私法系分野)Ⅰ	選択	2～	2					○	○
	国際関係法(私法系分野)Ⅱ	選択	2～	2					○	○
	国際取引法	選択	2～	2					○	○
	法と心理学	選択	2～	2					○	○